

終
戦
か
ら
80
年
、
戦
争
を
考
え
る

2025|10|4^{SAT}—12|21^{SUN}

会場：多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室（多賀城市文化センター内）

開館時間：午前9時—午後4時30分

休館日：月曜日（祝日を除く）／祝日の翌日（土日を除く）

宮城に生きる民俗

〔令和7年度企画展〕

多賀城海軍工廠と地域の変化

Well-Being in Miyagi



Well-Being in Miyagi

主催

多賀城市教育委員会

協力

宮城県民俗担当職員協議会

（宮城民俗 commons）

多賀城海軍工廠と地域の変化

昭和18年に開庁した多賀城海軍工廠は、北海道・東北地方で唯一の海軍工廠であり、各種兵器の製造・修理などを担いました。その建設に関しては、海軍による大規模な土地の買い上げが行われるなど、地域に大きな影響を与えました。

県内7つの会場で実施する「宮城に生きる民俗」では、宮城に息づく豊かな人々の営みについて、地域ごとの特色あるテーマでそれぞれ展示を行います。多賀城海軍工廠を有した本市では、戦争と民俗に焦点を当て、市域における戦争と人々の暮らしを紹介します。



「多賀城海軍工廠竣工式記念」写真



- 1_ 多賀城海軍工廠の建物の窓
- 2_ 国民服 戦時中の標準服です
- 3_ 沖区の涅槃図 消滅した集落の信仰

展示内容

- I 広がる戦火ー戦時下の暮らしー
- II 多賀城海軍工廠
- III 多賀城海軍工廠と地域への影響
- IV 今につながる戦争の歴史

関連講演会

参加無料

11月2日(日) 14:00-15:30

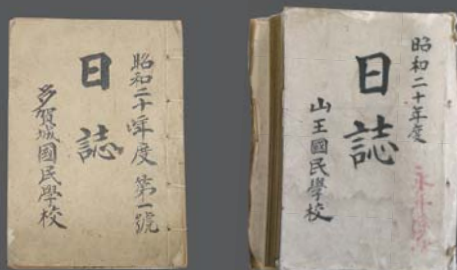
「学校日記に見る戦時下の多賀城村」

講師：大平 聡氏(宮城学院女子大学特任教授)

会場：多賀城市民会館展示室(文化センター内)

定員：80人(先着順)

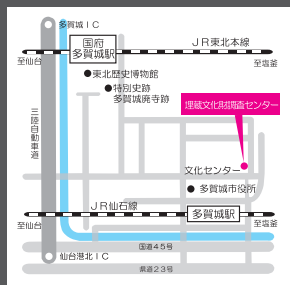
申込み：10/1より電話または申込フォームから



[観覧料] 無料

[交通案内]

- ・仙石線「多賀城駅」から徒歩7分
- ・東北本線「国府多賀城駅」から徒歩25分
またはタクシー約10分



多賀城市埋蔵文化財調査センター

〒985-0873 宮城県多賀城市中央 2-27-1
Tel : 022-368-0134 / Fax : 022-352-6548



[同時期開催]

宮城 民俗 コモンズ
Miyagi Minzoku Commons

東北歴史博物館

宮城に生きる民俗 | 暮らしを伝えるモノ語り

10/11 — 12/21

石巻市博物館

宮城に生きる民俗 | 宮城の漁業

10/25 — 12/14

名取市歴史民俗資料館

宮城に生きる民俗 | 自治体史と暮らしの記録

10/5 — 12/21

大崎市図書館

宮城に生きる民俗 | カマ神さまと民俗

10/7 — 12/21

松山ふるさと歴史館

宮城に生きる民俗 | 大崎・松山のカマガミ

10/4 — 2/22

しばたの郷土館

宮城に生きる民俗 | 仙南のくらしと道具

10/4 — 12/21

各施設に置いてある
スタンプを3種類集めると、
記念品(オリジナル手ぬぐい)をプレゼント!!

●1 記念品をお受け取りの際は、3館目に訪れた施設でこちらのチラシをご提示ください。(※大崎市図書館ではお受け取りいただけません) | ●2 記念品を購入することはできません。転売もご遠慮下さい。 | ●3 記念品のお渡し期間は、2026年3月末日までとなります。

東北歴史博物館スタンプ

同時期開催館スタンプ